

令和8年度 上田記念財団
第17期 社会資本構造の長寿命化に関する基幹的研究の募集

(公印省略)

1. 募集の趣旨

社会資本構造は健全であってこそ供用に値するものであり長寿命化に求められるのは健全性です。健全性を維持するための方法は適切な時期に修繕することが最も有力ですが、その手法は環境や文化によりさまざまであり、また、必ずしも補修に依らない長寿命化を選ぶ文化もあります。インフラ維持の中核的な課題について様々な角度からこの課題に取り組む研究者を募集し複数年の研究に対し助成金を支給します。

2. 研究テーマの募集

募集するテーマは「社会資本構造の長寿命化」です。工法や材料、管理手法など従来の分野はもちろんですが、インフラを長期に健全に供用するためのあらゆる研究を含みます。

3. 研究期間

研究の成果を得るための期間(研究期間)は、令和8年4月1日から3年間若しくは最大で5年間とします。

4. 助成する金額、募集する件数

1) 金額(助成金の総額)

研究期間年に応じて1件最大で1,200万円(3年)、1,600万円(4年)、2,000万円(5年)

2) 募集件数 4件

5. 応募資格

- 1) 大学等の研究教育機関における准教授以上の常勤の教員とします。
- 2) 応募時の年齢は45歳以上60歳未満とします。
- 3) 社会資本の維持、管理等の研究や技術開発に従事した実績を有する者とします。

6. 申請書等

1) 申請書式 財団の指定様式

1. 「助成金申請書」 研究者の応募資格、テーマ、金額、研究期間
2. 「研究の概要」 研究の概要および評価事項
3. 「使途計画書」 科費目ごとの助成金の使用予定金額(初年度分)
4. 「当年度研究計画書」 初年度の研究計画をA4用紙2枚に記載
5. 「年度別研究計画書」 年度別の通年研究計画及び助成金の使用予定

※申請書式及び記載要領は本案内末尾の【書式請求用】メールアドレスに請求してください。

2) 応募方法 申請書類一式をpdfに変換し、本人の大学アカウントのメールに添付して財団事務局【提出用】メールアドレス宛に提出。

7. 応募締切、選考

令和8年4月28日(火)14時まで

学識経験者等で構成される財団の選考委員会の審査を経て採択されます。

8. その他

- 1) 複数年を要する研究に限ります。したがって、各年度終了時に年度進捗の報告と翌年の予定を提出していただきます。
- 2) 研究助成金の使途は、研究に必要となる諸費用となります。助成金には管理費20% (総額比) (科研費の間接経費に相当)を含みます。
- 3) 研究助成金は、大学法人等に支払います。大学または所属機関の経理処理の規定にしたがって出金して使用することになります。
助成金の支払いは原則として4百万円×複数回(各年度)としますが、各年40%の範囲で前倒しまたは後倒しができます。
- 4) 研究成果を公表する場合は、研究結果報告書に公表先を記載するとともに、当財団の助成金を得た研究であることを表示してください。
- 5) すべての研究終了時に助成金の決算報告、研究成果報告を求めます。必要な書式、支払い・報告のスケジュールは助成決定者に送ります。
- 6) 研究に関して財団の行事への出席をお願いする場合があります。

【書式請求用メールアドレス】

horie-m@uedazaidan.or.jp

メール件名に「第17期基幹的研究書式請求」と書いてください。

【書類提出用メールアドレス】

kobayashi-s@uedazaidan.or.jp

メール件名に「第17期基幹的研究応募」と書いてください。